

令和4年度 北見工業大学

図書館利用に関するアンケート調査報告書

学術情報委員会

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査報告書の 発行にあたって

学術情報委員会委員長（図書館長）

副学長

榮坂俊雄

本学図書館の利用・運営にあたりましては平素よりご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今年度の本学図書館利用に関するアンケート調査では、川村みどり教授を委員長とする調査専門委員会を設置し、アンケートの内容・実施方法の検討、実施、回収結果の検討を行いました。今回は学生、教職員の皆様を対象に実施しました。一般利用者の方は、令和2年から図書館の学外者の利用を制限したこともあり、対象外といたしました。主な調査項目は、図書館の利用、環境設備、蔵書関係、支援サービスなどについてです。前回（2年前）の学生限定で行った調査と同様にWEBを利用した方式で実施いたしました。

アンケート調査結果を見ますと、学部生、大学院生ともに「開館日・開館時間」、「空間の快適性」、「貸出冊数・期間」や各種設備（座席数、個人学習設備）などの図書館利用の快適性・利便性を重要視している結果が見られました。また、コロナ禍で様々な制約や環境の変化がある中での利用ということもあり、座席数の増加や個室の設置、PCの充電可能な座席の増加等の要望も出されました。また、教員からは電子ジャーナル、専門雑誌の充実、事務職員からは一般書の充実などの要望が寄せられました。なお、一般利用者の方に対しては現在利用を制限させていただいておりますが、状況に応じ以前と同様に利用いただけるよう検討して参りますので、引き続き地域の皆さんの「知の拠点」としての役割も果たしていきたいと考えています。今後、全ての調査結果を詳細に検討し、本学図書館の活用度や利便性の向上に活かしていきたいと思っております。

改めまして、アンケート調査にご協力頂きました皆様に感謝しますとともに、今後も図書館を有効に活用頂けますようお願い申し上げます。

目 次

1	北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査概要	1
2	図書館利用に関するアンケート調査集計結果	3
3	図書館利用に関するアンケート調査設問	2 3
4	図書館利用に関するアンケート調査実施要領	3 1

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査概要

1 調査の概要

従来2年に一度学生を対象に、4年に一度教職員及び一般利用者を対象に「北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査」を実施していたが、令和4年度より学生、教職員及び一般利用者について4年に一度実施することになった。今回は学生、教員・技術職員及び事務職員を対象としてアンケート調査を実施した。一般市民に対しては、新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年から学外者の利用を制限したため、アンケート対象者から除外した。

アンケート調査の目的は、図書館を日頃からどのように利用しているか、図書館に対してどのような期待を持っているかを調査し、今後の図書館利用サービス向上の参考資料とすることである。

2 実施期間

令和4年10月7日（金）～令和4年11月18日（金）

3 実施方法

学部1年次～3年次：CoursePowerにアンケートを作成し、図書館HP等で周知するとともに、講義担当教員に、講義時間中のアンケートの実施を依頼し実施した。

学部4年次、大学院生：CoursePowerにアンケートを作成し、図書館HP等で周知するとともに、指導教員に学生への周知を依頼し、実施した。

教員、技術職員、事務職員：Webのアンケートフォームを用いてアンケートを実施した。

4 回答状況

学生

対象	対象者数	回答数	回収率
学部	1,663	271	0.16
（1年次）	（410）	（82）	0.20
（2年次）	（394）	（94）	0.24
（3年次）	（387）	（48）	0.12
（4年次）	（472）	（47）	0.1
大学院（博士前期課程）	250	32	0.13
大学院（博士後期課程）	37	1	0.03
合計	1,950	304	0.16

教職員

対象	対象者数	回答数	回収率
教職員	221	147	0.67

5 調査票

令和4年度北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査

6 まとめ

利用者にとって、より満足度の高い図書館にするためには、現状の利用実態や利用者の要望を知る必要があります。その手段としてアンケート調査はこれまでも定期的実施されています。アンケート結果の信頼性を得るには、回収率が高い方が望ましいですが、今回の調査では、最近学内で主流になっているWEBアンケート方式を採用した結果、学生の回答率は、残念ながら16%という低い値に留まりました。これには令和元年度末以降のコロナ禍による開館日数及び利用者数の減少の影響も無視できません。前回、前々回の調査結果を振り返ると、平成27年調査（WEB方式）の学生の回答率は26%で、同29年調査（紙配布・回収方式）では57%でしたので、結果的にはWEB方式を採用すると回収率が低いという結果が再現し、アンケート実施方式の課題が浮き彫りになりました。これは、本学のみならず、他大学でも同様の傾向が見られ、回答率10%を目標としてアンケートを実施している機関もあります。他方、教職員の回答率は、前回調査の44%から今回67%まで増加し、WEB方式が手軽で有効な手段であることも確認されました。調査結果の詳細は、以降に記載しますが、結果的にはコアな利用者層からの回答比率が高かったと思われ、図書館設備やサービスに対する満足度はおおむね高いと認められます。しかし、より快適な図書館にするために寄せられた要望を参考にして図書館内での検討を進めていきたいと思えます。

最後に、本報告書を作成するにあたって、アンケートの実施、集計、グラフ作成等にご尽力いただきました関係職員に深謝致します。

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査専門委員会

委員長 川村みどり（地球環境工学科）

委員 川村 武（地域未来デザイン工学科）

委員 澤田宙広（地球環境工学科・地域未来デザイン工学科）

図書館利用に関するアンケート調査集計結果
(学生編)

図書館利用に関するアンケート調査 (学生用)

A 回答者の所属について

問1 学年を選択してください。

区 分	学部1年	学部2年	学部3年	学部4年	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	その他(研究生等)	合計
	82	94	48	47	18	14	0	1	0	0	304

問2 所属学科・専攻を選択してください。

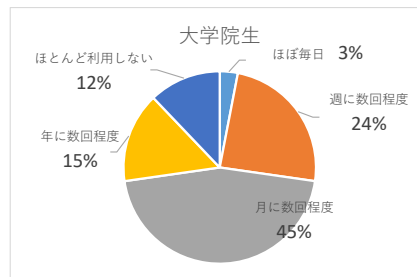
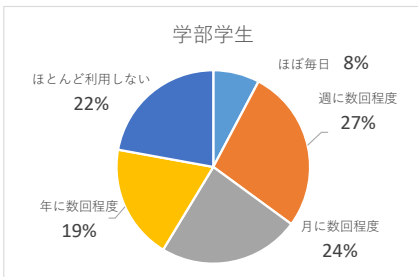
区 分	学部生・研究生等				大学院生・研究生等							合計	
	地球環境工学科	地球未来デザイン工学科	その他の学科	小計	機械電気工学	社会環境工学	情報通信工学	応用化学	生産基盤工学専攻	寒冷地・運搬・エネルギー工学専攻	医療工学専攻		小計
	153	115	3	271	9	3	5	15	0	0	1	33	304

1. 図書館施設でのサービス等について伺います。

B 図書館の利用について

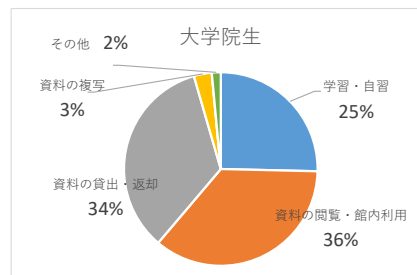
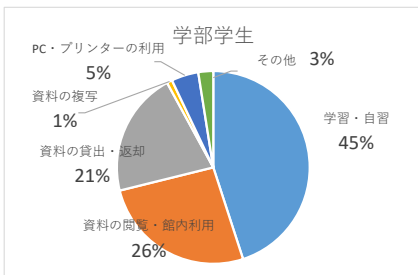
問3 図書館(コミュニケーションホール含む)をどの程度利用しますか(授業期間)。

学部生・大学院生の回答者の半数以上が、ほぼ週に1度は図書館を利用しています。回答者数が少ないとはいえ、学生にとって図書館が必要な場所であることがわかります。



問4 どのような理由で図書館を利用しますか。【複数回答可】

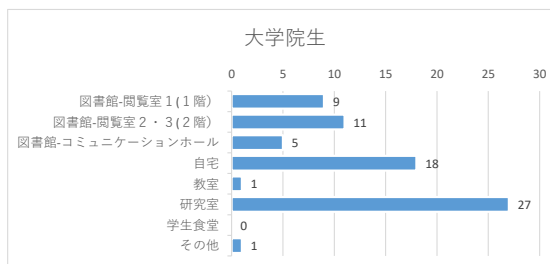
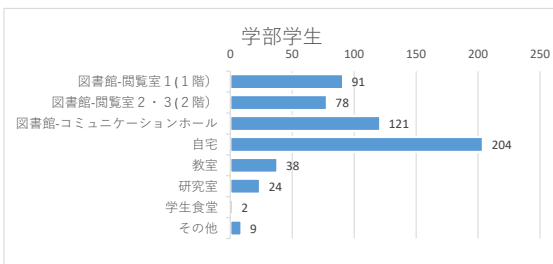
学部生は図書館を学習・自習の場所として利用しており、問5の回答と合わせるとコミュニケーションホールが大きな役割をしていることが伺えます。一方、大学院生は学習・自習の場所として研究室があるため、必然的に学習・自習の割合が減っており、資料の閲覧・館内利用が増えています。



C 学習スペースとしての図書館について

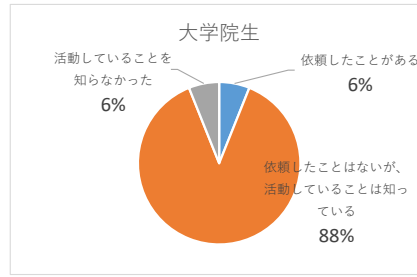
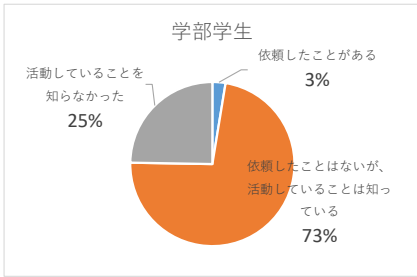
問5 自学自習のためにどのような場所を活用していますか。【複数回答可】

学部4年生以上は学内に居室(研究室)を持っていることから、回答が学部生と大学院生で大きく異なっています。学部生は「自宅」の割合が最も高かったのに対し、大学院生は「研究室」の割合が最も高くなっています。前回のアンケート結果から比較すると、図書館を利用する率が学部生は46%から51%、大学院生は18%から35%となり、図書館を自学自習に利用する率は高まっている傾向が見取れます。



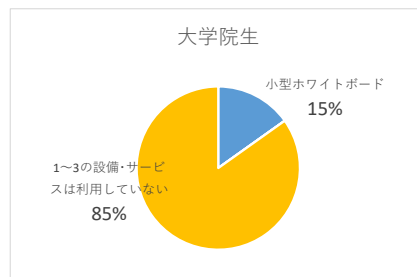
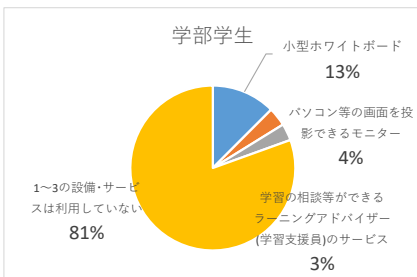
問6 図書館で活動しているラーニングアドバイザー(学習支援員)に、学習のサポートを依頼したことはありますか。

学部生・大学院生に対するラーニングアドバイザー制度の周知は、前回の調査と認知度を比較すると、学部生が46%から76%に、大学院生は43%から94%に増加しており、それなりに認知されていると考えられますが、利用することを躊躇する傾向が見て取れます。どのような用途で利用できるのか、簡潔な具体例を提示する等をして、利用し易くする方法を考える必要があります。



問7 コミュニケーションホール(図書館に入ってすぐの会話および飲食OKのスペース)の設備・サービスを利用していますか。【複数回答可】

学部生・大学院生ともに、コミュニケーションホールの設備・サービスをあまり利用していないと思われます。設備では、小型ホワイトボードは需要がありそうですが、モニターは殆んど利用されていません。これは、新型コロナウイルス感染症対策として、座席数を削減しグループ学習が困難な環境となったことが要因の一つと考えられます。

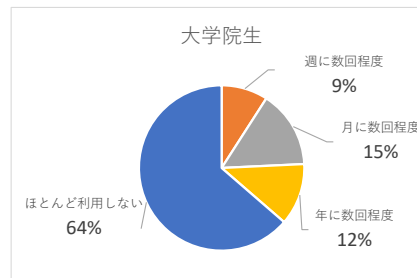
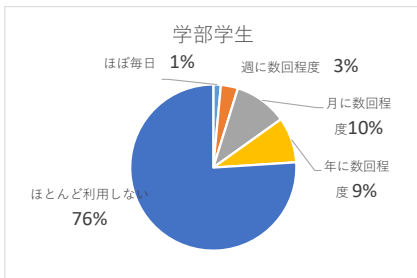


2. 図書館がオンラインで提供しているサービス等について伺います。

D オンラインで提供しているサービスについて

問8 図書館がオンラインで提供しているサービスについて、どの程度利用しますか(授業期間)。

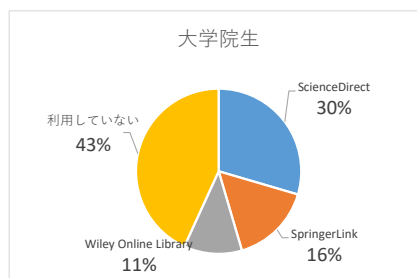
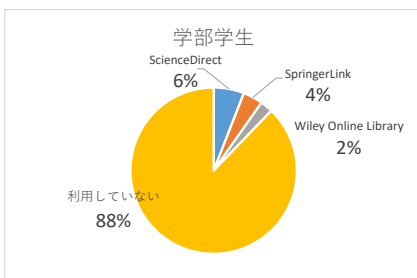
学部生・大学院生ともに、利用率および利用頻度が低いことが見て取れます。



E 学習支援サービスについて

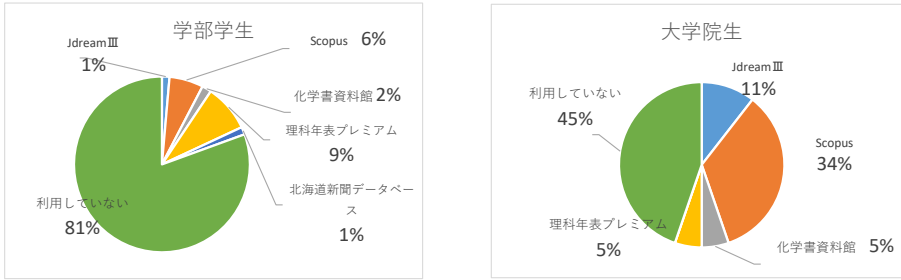
問9 図書館で契約している電子ジャーナルのうち、利用しているものはどれですか。

学部生はまだ基礎学力を涵養する時期であることから、専門的な学術誌を調べるものがそれほど多くないと思われます。一方、大学院生は、研究のために電子ジャーナルを積極的に利用していると考えられます。3社の割合については、購読タイトル数とだいたい比例して、それほど大きな差異が見られません。



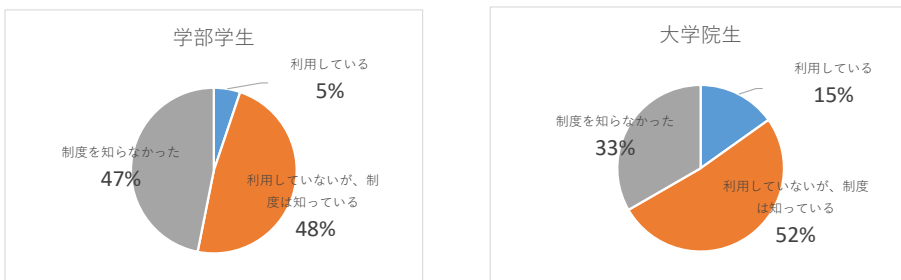
問10 図書館で契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか。

学部生の理科年表利用率が高いことは、工学実験等で様々な物理定数を調べる機会が多いことが主な理由であると考えられます。一方、大学院生は自身の研究内容に関係する論文を調べる機会が多いことから、JDreamIII・Scopus等の利用割合が高くなっていると思われま。近年の携帯電話・スマートフォンのニュース速報等の影響を考慮すべきですが、新聞データベースの利用率の低さが目立ちます。これまで新聞縮刷版を紙媒体で所蔵していたものを令和3年度からデータベースを契約したこともあり、知名度の低さも要因の一つであると考えられます。今後より一層の周知が必要と言えるでしょう。



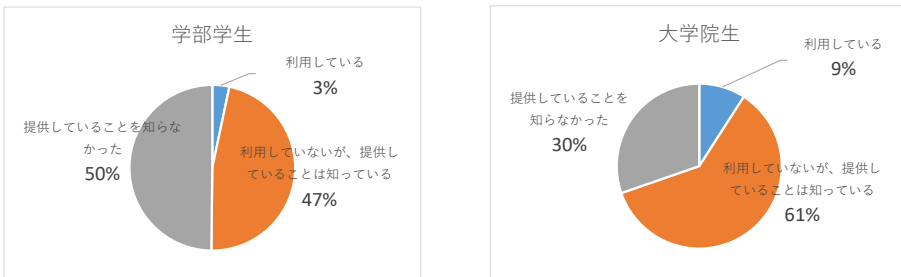
問11 図書館への本のリクエスト制度を利用していますか。

周知が十分だとは言えない状況であることがわかります。利用率が低いことから、より積極的にリクエストできる環境を整えることが肝要であると考えられます。



問12 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

学部生・大学院生ともに、「知らない」「利用していない」割合が非常に高いことが確認されました。利用率を高めるためには、本サービスの周知の徹底および魅力的な電子ブックの拡充が必須であると考えられます。

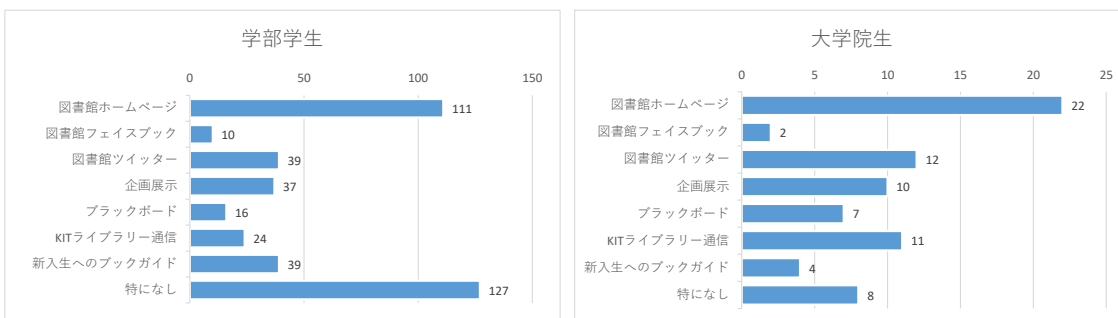


3. 図書館のサービス等について伺います。

F 図書館の広報等について

問13 次の図書館広報について知っているものはどれですか。【複数回答可】

学部生・大学院生ともに、選択肢の中では図書館ホームページの認知度が高いですが、学部生においては、全く何も知らない人の割合が最も多くなっています。フェイスブックはツイッターに比べて認知度が有意に低いことがわかりました。また、企画展示はツイッターと同程度の認知度であり、全学生に浸透してきていると思われます。学部生においては新入生へのブックガイドも認知度が高く、新入生への図書館広報の重要性が示されています。



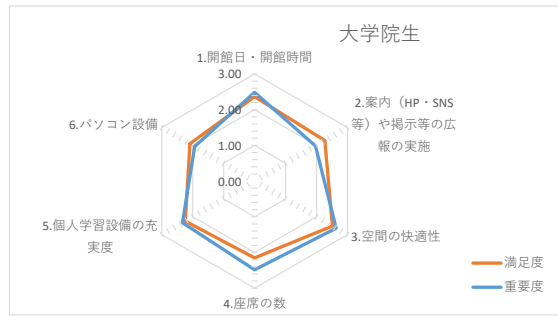
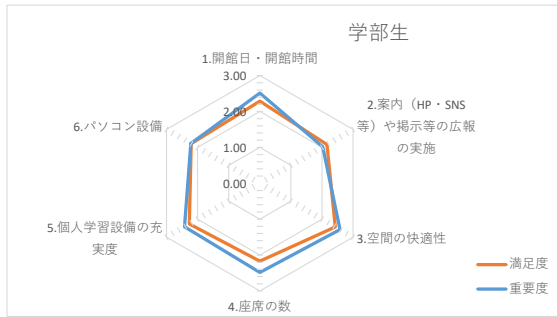
G 図書館に対する満足度

問14 図書館の学習環境に関する満足度・重要度についてお聞かせください。

○施設及び設備について

学部生・大学院生ともに、特に重要視しているのは、開館日・開館時間、快適性、座席数の3項目でした。これらの充実により、図書館利用者の更なる拡充が期待できます。また、各項目の評価度はおおむね高いと言えますが、改善が必要であるとすれば、座席数であると思われれます。ただし、現在新型コロナウイルス感染症対策として、座席数を削減していることが要因の一つであると言えますので、制限が解除され元の座席数に戻れば、学生の満足度が改善されると考えられます。

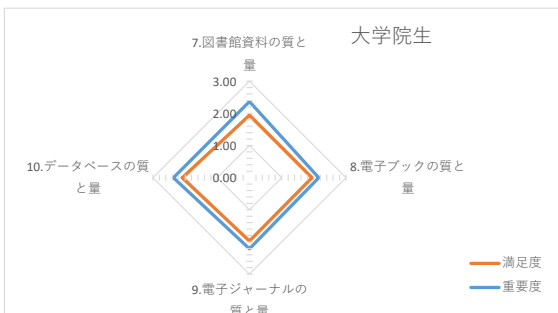
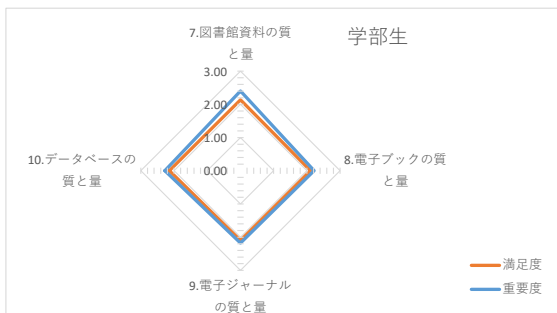
*評価度(満足度/重要度)	学部生			大学院生		
	満足度	重要度	評価度	満足度	重要度	評価度
1.開館日・開館時間	2.29	2.51	0.91	2.36	2.48	0.95
2.案内(HP・SNS等)や掲示等の広報の実施	2.16	2.03	1.07	2.27	1.97	1.15
3.空間の快適性	2.43	2.58	0.94	2.52	2.64	0.95
4.座席の数	2.17	2.48	0.87	2.15	2.48	0.87
5.個人学習設備の充実度	2.27	2.42	0.94	2.24	2.33	0.96
6.パソコン設備	2.21	2.22	1.00	2.09	1.94	1.08



○図書館資料等について

学部生・大学院生ともに、図書館資料の質と量を最重要視していることがわかります。加えて、大学院生は、データベースの質と量も重視しており、研究生生活において、活用されていることがわかります。満足度・評価度ともに図書館資料の質と量に対する大学院生のスコアはやや低めとなっています。

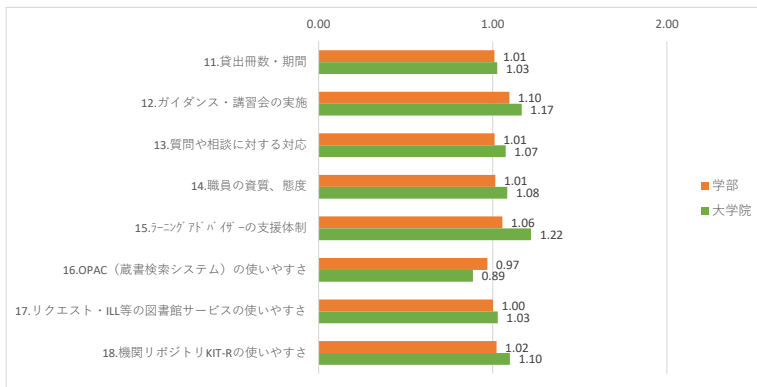
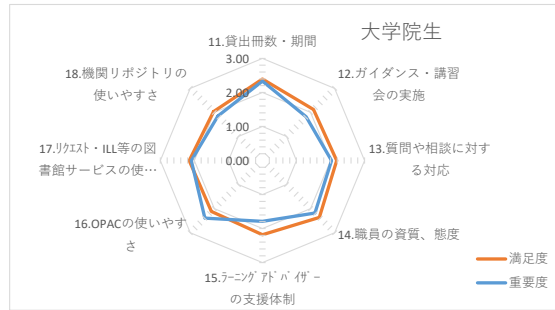
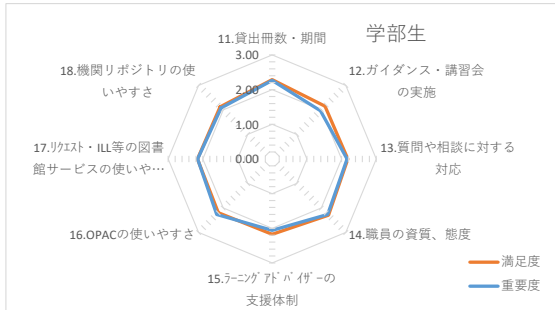
*評価度(満足度/重要度)	学部生			大学院生		
	満足度	重要度	評価度	満足度	重要度	評価度
7.図書館資料(紙媒体の図書・雑誌、DVD等の視聴覚資料)の質と量	2.14	2.40	0.89	1.94	2.36	0.82
8.電子ブックの質と量	2.11	2.22	0.95	1.94	2.15	0.90
9.電子ジャーナルの質と量	2.10	2.18	0.96	1.97	2.21	0.89
10.データベースの質と量	2.14	2.28	0.94	2.09	2.36	0.88



○サービスについて

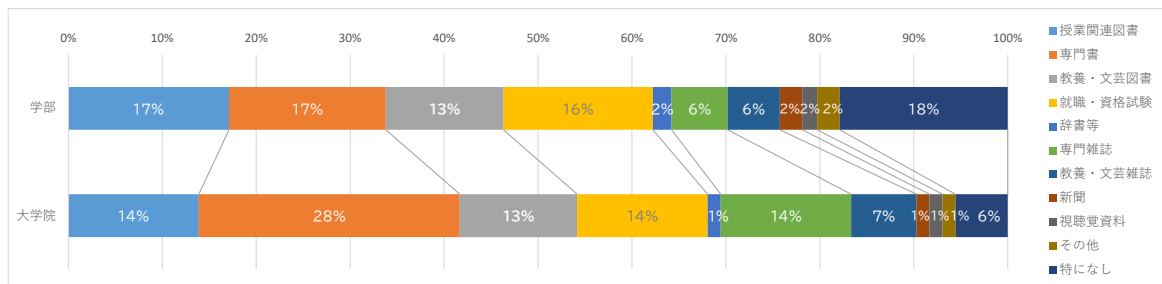
学部生・大学院生ともに全項目に対して中程度の満足度を示していることがわかります。

*評価度（満足度/重要度）	学部生			大学院生		
	満足度	重要度	評価度	満足度	重要度	評価度
11.貸出冊数・期間	2.29	2.27	1.01	2.39	2.33	1.03
12.ガイダンス・講習会の実施	2.15	1.97	1.10	2.12	1.82	1.17
13.質問や相談に対する対応	2.18	2.16	1.01	2.18	2.03	1.07
14.職員の資質、態度	2.30	2.26	1.01	2.36	2.18	1.08
15.ラーニングアドバイザーの支援体制	2.17	2.06	1.06	2.18	1.79	1.22
16.OPAC（蔵書検索システム）の使いやすさ	2.20	2.27	0.97	2.12	2.39	0.89
17.リクエスト・ILL等の図書館サービスの使いやすさ	2.15	2.15	1.00	2.15	2.09	1.03
18.機関リポジトリKIT-Rの使いやすさ	2.13	2.08	1.02	2.03	1.85	1.10



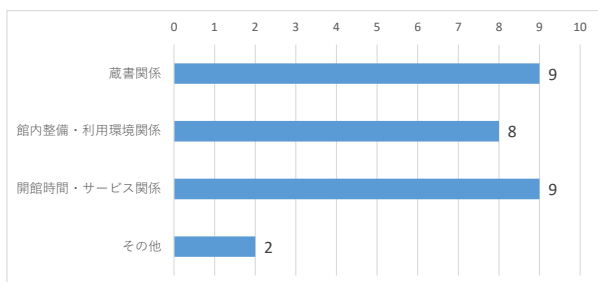
問15 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか。【複数回答可】

大学院生においては、専門書及び専門雑誌の充実を強く望んでいます。学部では、授業関連図書、専門書が最も望まれています。共通としては就職・資格試験分野の図書、教養・文芸図書となっています。



問16 図書館に必要なサービスや強化してほしい事などがありましたら、お聞かせください。

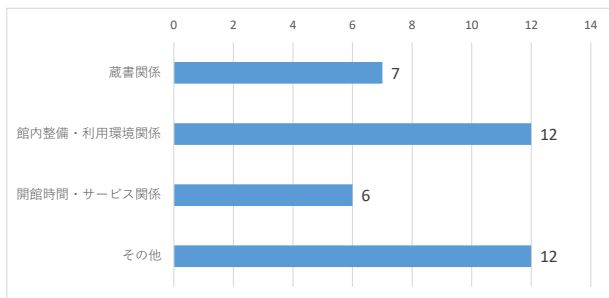
蔵書に関しては、出版年数の経った図書の新版への入れ替え要望がありました。問14とも関連して、開館時間の延長、空間の快適性向上（個室等）、座席数増等の要望が出されています。



H 図書館に対する意見・要望等

問17 図書館に対するご意見・ご要望などがありましたら、お聞かせください。

蔵書に関しては、最新版図書の要望や、雑誌の閲覧に関して、単年度分ではなく2年分の閲覧を希望する声が寄せられていました。館内設備等については、座席数及びコンセント付きの座席数の増加を望む声が複数ありました。また、館内温度に関して、冷暖房が効きすぎるとの声もありました。開館時間については、延長の要望が複数ありました。さらに、館内が話し声でうるさいという苦情と共に「静かすぎるので落ちつかない」という声も寄せられました。「いつも快適に利用しています」という声も複数ありました。



図書館利用に関するアンケート調査集計結果
(教職員編)

図書館利用に関するアンケート調査 (教職員用)

A 回答者の所属について

問1 職名等をお答えください。

区 分	教員	技術職員	事務職員	その他	計
	74	12	60	1	147

問2 所属する教員グループについてお答えください。(教員のみ)

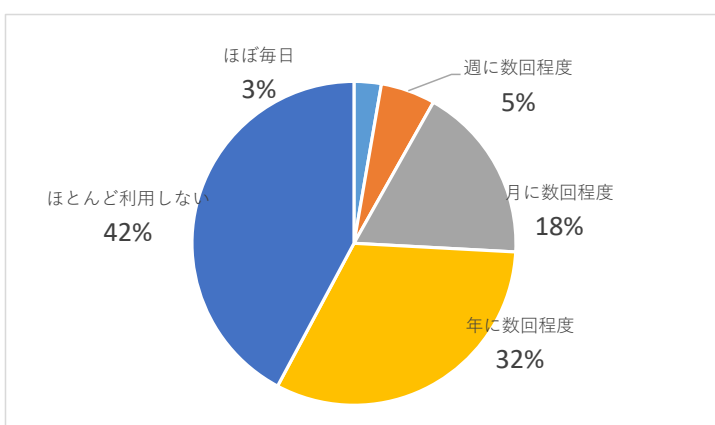
区 分	機械電気系	社会環境系	情報通信系	応用化学系	基礎教育系	地域国際系	計
	18	16	12	17	8	3	74

1. 図書館施設でのサービス等について伺います。

B 図書館の利用について

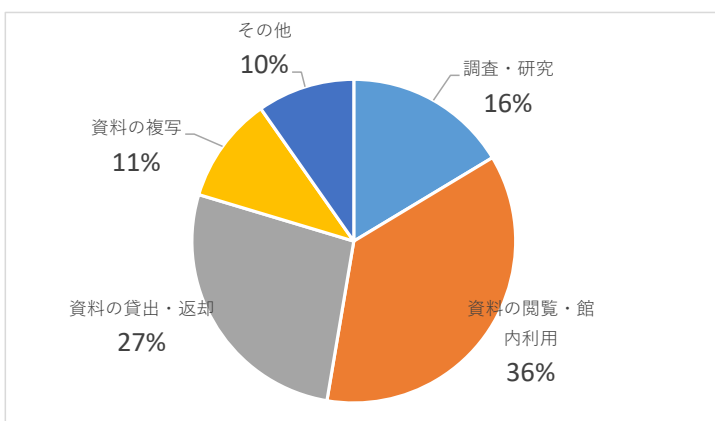
問3 図書館（コミュニケーションホール含む）をどの程度利用しますか。

「ほとんど利用しない」と「年に数回程度」が74%を占めています。前回の調査(同項目54%)と比べても、利用率の低下が顕著です。月に数回程度利用のユーザーが41%から18%に減っています。利用率低下の原因としては、感染症対策の徹底により利用を控えること等が考えられます。



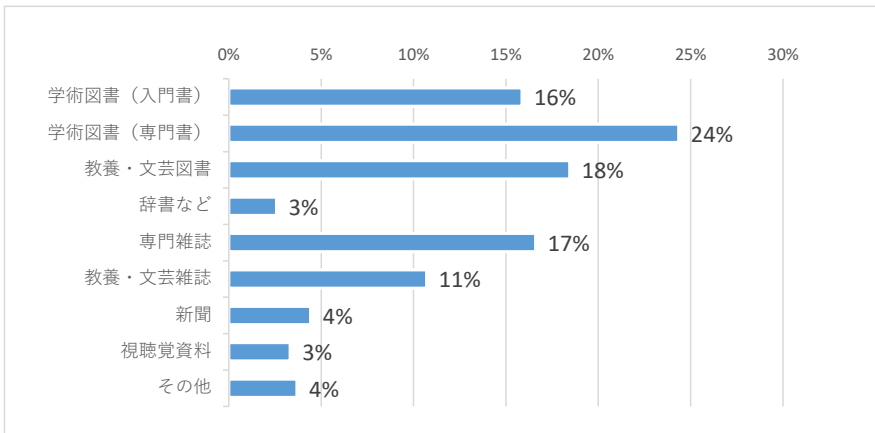
問4 どのような理由で図書館を利用しますか。【複数回答可】

図書館利用の多くが研究目的であることが分かります。



問5 図書館に今後どの分野の図書・雑誌などを充実してほしいですか。【複数回答可】

「学術図書（入門書）」「学術図書（専門書）」「教養・文芸図書」「専門雑誌」「教養・文芸雑誌」が同じような割合になりました。前回の調査と比べて、学術図書の割合が低下しています。その原因は分かりませんが、学生に積極的に利用して貰えるような図書館になることを教職員が望んでいるのかも知れません。

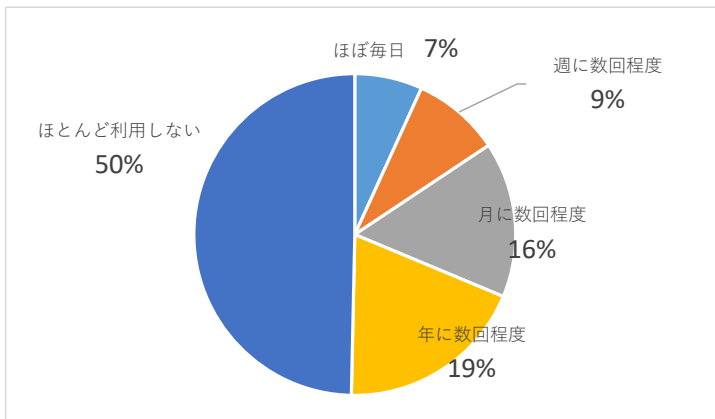


2. 図書館がオンラインで提供しているサービス等について伺います。

C オンラインで提供しているサービスについて

問6 図書館がオンラインで提供しているサービスについて、どの程度利用しますか（授業期間）

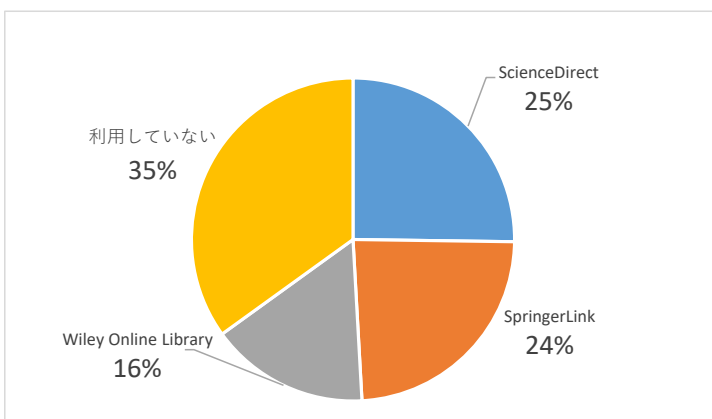
「ほとんど利用しない」の割合が半数を占めています。また、利用する頻度も低く、利用できるサービスの周知と、ニーズにあったサービスの拡充が必須であると考えられます。



D 研究支援サービスについて

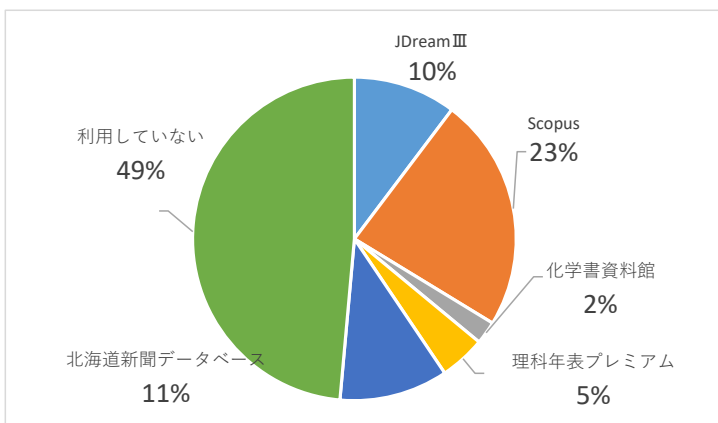
問7 図書館が契約している電子ジャーナルのうち、利用しているものはどれですか。【複数回答可】

3社の利用率は、それぞれの購読タイトル数とだいたい比例しているように思われます。



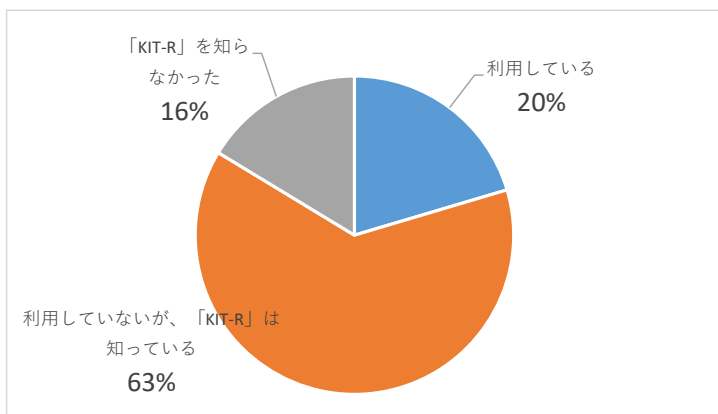
問8 図書館が契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか。

データベースの利用のほとんどが教員によるものであり、今回回答している教員の約66%がデータベースを利用しています。大半の利用者は、複数のデータベースを利用していることがわかります。



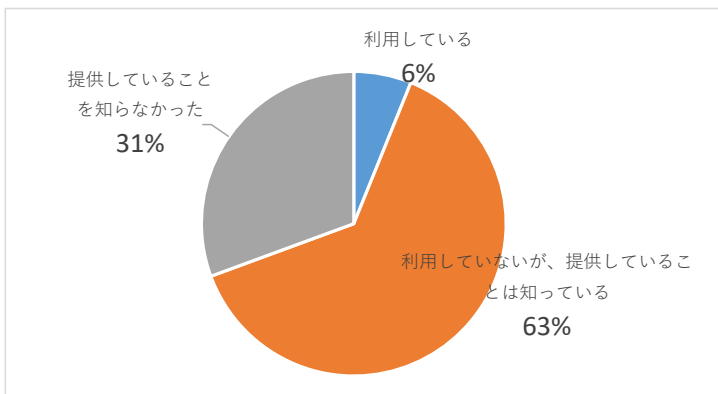
問9 本学機関リポジトリ「KIT-R」を、自著論文の公開・発信手段として利用していますか。

リポジトリの利用は教員に限られており、教員の回答者の約40%が利用しています。利用者を増やすためにはリポジトリの利便さなどの周知が必要と考えられます。



問10 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

電子ブックのサービスを知らない回答者が31%いるので更なる周知が必要と思われます。今回の質問が図書館提供の電子ブックに限られているため、他の電子ブックを利用しているのかも追跡する必要はありません。

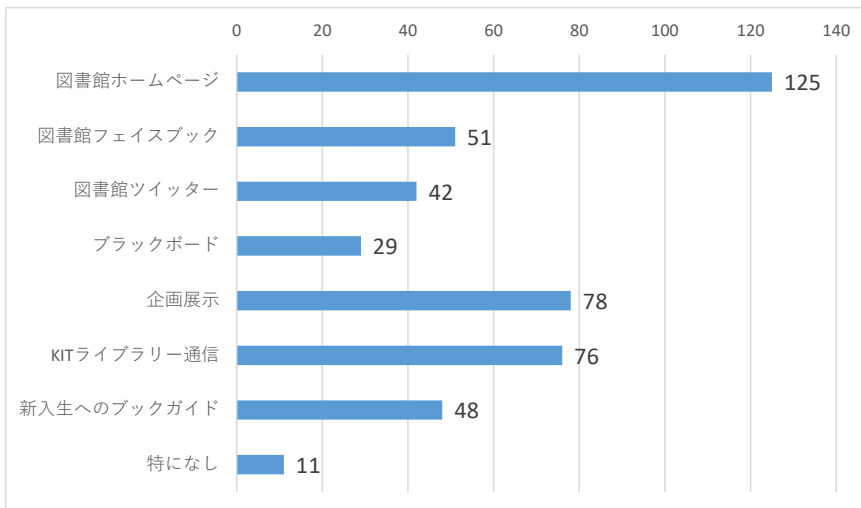


3. 図書館のサービス等について伺います。

E 図書館の広報について

問11 次の図書館広報について知っているものを選んでください。【複数回答可】

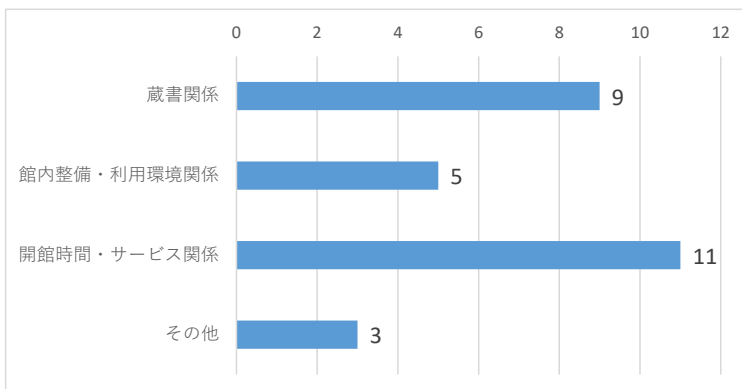
図書館ホームページの認知度が一番高く、フェイスブック、ツイッターなど広報対象が重複しているかどうか追跡する必要があると考えられます。費用対効果を考えるべきかもしれません。



F 図書館に対する意見・要望等

問12 図書館に対するご意見・ご要望などがありましたら、お聞かせください。

蔵書関連では、電子ジャーナルおよび電子ブックの要望が目につきます。しかし、電子ブックのユーザーが少ないこともあり、全学的に電子ブックを拡充すると利用者が増加するかどうかは更なる検討が必要となります。利用環境では利用者と混雑度を考慮する必要があり、アンケート以外のデータと照合する必要があると考えられます。



図書館利用に関するアンケート調査集計表
(学生編)

問11 図書館への本のリクエスト制度を利用していますか。

	学部学生					大学院生 (博士前期)				大学院生 (博士後期)				その他(研究生等)	合計	率		
	1年	2年	3年	4年	合計	率	1年	2年	合計	率	1年	2年	3年				合計	率
1.利用している	2	5	3	4	14	5%	3	1	4	13%	0	1	0	1	100%	0	19	6%
2.利用していないが、制度は知っている	34	45	26	25	130	48%	9	8	17	53%	0	0	0	0	0%	0	147	48%
3.制度を知らなかった	46	44	19	18	127	47%	6	5	11	34%	0	0	0	0	0%	0	138	45%
合計	82	94	48	47	271	100%	18	14	32	100%	0	1	0	1	100%	0	304	100%

問12 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

	学部学生					大学院生 (博士前期)				大学院生 (博士後期)				その他(研究生等)	合計	率		
	1年	2年	3年	4年	合計	率	1年	2年	合計	率	1年	2年	3年				合計	率
1.利用している	1	0	1	7	9	3%	2	1	3	9%	0	0	0	0	0%	0	12	4%
2.利用していないが、提供していることは知っている	37	46	22	22	127	47%	11	9	20	63%	0	0	0	0	0%	0	147	48%
3.提供していることを知らなかった	44	48	25	18	135	50%	5	4	9	28%	0	1	0	1	100%	0	145	48%
合計	82	94	48	47	271	100%	18	14	32	100%	0	1	0	1	100%	0	304	100%

3. 図書館のサービス等について伺います。

F 図書館の広報等について

問13 次の図書館広報について知っているものはどれですか。【複数回答可】

	学部学生					大学院生 (博士前期)				大学院生 (博士後期)				その他(研究生等)	合計	率		
	1年	2年	3年	4年	合計	率	1年	2年	合計	率	1年	2年	3年				合計	率
1.図書館ホームページ	30	30	27	24	111	28%	12	9	21	29%	0	1	0	1	33%	0	133	28%
2.図書館フェイスブック	1	4	1	4	10	2%	1	1	2	3%	0	0	0	0	0%	0	12	3%
3.図書館ツイッター	11	12	7	9	39	10%	8	4	12	16%	0	0	0	0	0%	0	51	11%
4.企画展示	3	10	13	11	37	9%	8	2	10	14%	0	0	0	0	0%	0	47	10%
5.ブラックボード	2	6	3	5	16	4%	4	2	6	8%	0	1	0	1	33%	0	23	5%
6.KITライブラリー通信	2	8	5	9	24	6%	6	5	11	15%	0	0	0	0	0%	0	35	7%
7.新入生へのブックガイド	13	13	7	6	39	10%	3	0	3	4%	0	1	0	1	33%	0	43	9%
8.特になし	45	49	19	14	127	32%	3	5	8	11%	0	0	0	0	0%	0	135	28%
合計	107	132	82	82	403	100%	45	28	73	100%	0	3	0	3	100%	0	479	100%

G 図書館に対する満足度

問14 図書館の学習環境に関する満足度・重要度についてお聞かせください。

		学部学生					大学院生 (博士前期)				大学院生 (博士後期)				その他(研究生等)	合計	率			
		1年	2年	3年	4年	合計	率	1年	2年	合計	率	1年	2年	3年				合計	率	
1.開館日・開館時間	満足度	3	32	22	21	22	97	36%	7	8	15	47%	0	0	0	0	0%	0	112	37%
	重要度	2	45	63	25	22	155	57%	8	6	14	44%	0	1	0	1	100%	0	170	56%
	平均点	2.82	82	94	48	47	271	100%	18	14	32	100%	0	1	0	1	100%	0	304	100%
2.案内 (HP・SNS等) や指示等の広報の実施	満足度	3	17	12	9	11	49	18%	6	5	11	34%	0	0	0	0	0%	0	60	20%
	重要度	2	65	78	38	35	216	80%	11	8	19	59%	0	1	0	1	100%	0	236	78%
	平均点	2.21	2.09	2.17	2.21	2.21	2.16	2.28	2.29	2.28	2.28	2.29	2.28	2.00	2.00	2.00	2.00	2.17		
3.空間の快適性	満足度	3	14	9	4	9	36	13%	4	4	8	25%	0	0	0	0	0%	0	44	14%
	重要度	2	58	76	38	34	206	76%	9	6	15	47%	0	1	0	1	100%	0	222	73%
	平均点	2.05	2.00	1.96	2.11	2.03	2.03	1.94	2.00	1.97	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.02			
4.座席の数	満足度	3	43	37	22	22	124	46%	11	8	19	59%	0	0	0	0	0%	0	143	47%
	重要度	2	36	53	25	25	139	51%	5	6	11	34%	0	1	0	1	100%	0	151	50%
	平均点	2.49	2.35	2.44	2.47	2.43	2.50	2.50	2.57	2.53	2.50	2.50	2.00	2.00	2.00	2.00	2.44			
5.個人学習設備の充実度	満足度	3	50	50	32	30	162	60%	11	10	21	66%	0	0	0	0	0%	0	183	60%
	重要度	2	31	43	14	16	104	38%	7	4	11	34%	0	1	0	1	100%	0	116	38%
	平均点	2.60	2.52	2.63	2.62	2.58	2.61	2.71	2.66	2.66	2.66	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.59			
6.パソコン設備	満足度	3	36	22	15	17	90	33%	7	4	11	34%	0	0	0	0	0%	0	101	33%
	重要度	2	39	54	23	27	143	53%	8	7	15	47%	0	1	0	1	100%	0	159	52%
	平均点	2.35	2.14	2.13	2.23	2.22	2.22	2.19	2.19	2.19	2.19	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.19			
7.図書館資料 (紙媒体の図書・雑誌・DVD等の視聴覚資料) の質と量	満足度	3	23	15	10	16	64	24%	3	2	5	16%	0	0	0	0	0%	0	69	23%
	重要度	2	52	71	31	26	180	66%	12	9	21	66%	0	0	0	0	0%	0	201	66%
	平均点	2.20	2.07	2.06	2.23	2.14	2.14	2.00	1.93	1.97	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	2.12			

G 図書館に対する評価度 (満足度/重要度)

	学部学生			大学院生 (博士前期)			大学院生 (博士後期)		
	満足度	重要度	評価度	満足度	重要度	評価度	満足度	重要度	評価度
1. 開館日・開館時間	2.29	2.51	0.91	2.38	2.50	0.95	2.00	2.00	1.00
2. 案内 (HP・SNS 等) や掲示等の広報の実施	2.16	2.03	1.07	2.28	1.97	1.16	2.00	2.00	1.00
3. 空間の快適性	2.43	2.58	0.94	2.53	2.66	0.95	2.00	2.00	1.00
4. 座席の数	2.17	2.48	0.87	2.19	2.50	0.88	1.00	2.00	0.50
5. 個人学習設備の充実度	2.27	2.42	0.94	2.25	2.34	0.96	2.00	2.00	1.00
6. パソコン設備	2.21	2.22	1.00	2.09	1.94	1.08	2.00	2.00	1.00
7. 図書館資料 (紙媒体の図書・雑誌、DVD等の視聴覚資料)の質と量	2.14	2.40	0.89	1.97	2.38	0.83	1.00	2.00	0.50
8. 電子ブックの質と量	2.11	2.22	0.95	1.94	2.16	0.90	2.00	2.00	1.00
9. 電子ジャーナルの質と量	2.10	2.18	0.96	1.97	2.22	0.89	2.00	2.00	1.00
10. データベースの質と量	2.14	2.28	0.94	2.09	2.38	0.88	2.00	2.00	1.00
11. 貸出冊数・期間	2.29	2.27	1.01	2.41	2.34	1.03	2.00	2.00	1.00
12. ガイダンス・講習会の実施	2.15	1.97	1.10	2.13	1.81	1.17	2.00	2.00	1.00
13. 質問や相談に対する対応	2.18	2.16	1.01	2.16	2.03	1.06	3.00	2.00	1.50
14. 職員への資質・態度	2.30	2.26	1.01	2.34	2.19	1.07	3.00	2.00	1.50
15. テンプレート/ペーパーの支援体制	2.17	2.06	1.06	2.19	1.78	1.23	2.00	2.00	1.00
16. OPAC (蔵書検索システム) の使いやすさ	2.20	2.27	0.97	2.09	2.41	0.87	3.00	2.00	1.50
17. リクエスト・ILL等の図書館サービスの使いやすさ	2.15	2.15	1.00	2.13	2.09	1.01	3.00	2.00	1.50
18. 機関リポジトリKIT-Rの使いやすさ	2.13	2.08	1.02	2.03	1.84	1.10	2.00	2.00	1.00

問15 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか。【複数回答可】

	学部学生						大学院生 (博士前期)				大学院生 (博士後期)					その他(研究生等)	合計	率
	1年	2年	3年	4年	合計	率	1年	2年	合計	率	1年	2年	3年	合計	率			
1. 授業関連図書	25	34	15	12	86	17%	5	5	10	14%	0	0	0	0	0%	0	96	17%
2. 専門書	23	29	17	15	84	17%	13	6	19	27%	0	1	0	1	100%	0	104	18%
3. 教養・文芸図書	24	17	12	10	63	13%	5	4	9	13%	0	0	0	0	0%	0	72	13%
4. 就職・資格試験	27	21	18	14	80	16%	4	6	10	14%	0	0	0	0	0%	0	90	16%
5. 辞書等	6	0	3	1	10	2%	0	1	1	1%	0	0	0	0	0%	0	11	2%
6. 専門雑誌	5	10	4	11	30	6%	5	5	10	14%	0	0	0	0	0%	0	40	7%
7. 教養・文芸雑誌	7	8	9	4	28	6%	1	4	5	7%	0	0	0	0	0%	0	33	6%
8. 新聞	3	3	2	4	12	2%	0	1	1	1%	0	0	0	0	0%	0	13	2%
9. 視聴覚資料	1	3	2	2	8	2%	1	0	1	1%	0	0	0	0	0%	0	9	2%
10. その他	6	1	2	3	12	2%	1	0	1	1%	0	0	0	0	0%	0	13	2%
11. 特になし	27	38	16	9	90	18%	2	2	4	6%	0	0	0	0	0%	0	94	16%
合計	154	164	100	85	503	100%	37	34	71	100%	0	1	0	1	100%	0	575	100%

図書館利用に関するアンケート調査集計表
(教職員編)

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査集計表
(教職員用)

A 回答者の所属について

問1 職名等をお答えください。

区 分	教員	技術職員	事務職員	その他	計
	74	12	60	1	147

問2 所属する教員グループについてお答えください。(教員のみ)

区 分	機械電気系	社会環境系	情報通信系	応用化学系	基礎教育系	地域国際系	計
	18	16	12	17	8	3	74

1. 図書館施設でのサービス等について伺います。

B 図書館の利用について

問3 図書館(コミュニケーションホール含む)をどの程度利用しますか。

区 分	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 ほぼ毎日	0	0	4	0	4	3%
2 週に数回程度	4	0	4	0	8	5%
3 月に数回程度	15	2	9	0	26	18%
4 年に数回程度	34	4	9	0	47	32%
5 ほとんど利用しない	21	6	34	1	62	42%
合 計	74	12	60	1	147	100%

問4 どのような理由で図書館を利用しますか。【複数回答可】

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 調査・研究	30	4	3	0	37	16%
2 資料の閲覧・館内利用	43	9	29	1	82	36%
3 資料の貸出・返却	37	4	20	0	61	27%
4 資料の複写	19	3	2	0	24	11%
5 その他	3	2	17	0	22	10%
合 計	132	22	71	1	226	100%

問5 図書館に今後どの分野の図書・雑誌などを充実してほしいですか。【複数回答可】

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 学術図書(入門書)	34	4	4	1	43	16%
2 学術図書(専門書)	56	7	2	1	66	24%
3 教養・文芸図書	14	3	33	0	50	18%
4 辞書など	2	3	2	0	7	3%
5 専門雑誌	33	4	8	0	45	17%
6 教養・文芸雑誌	8	1	20	0	29	11%
7 新聞	6	1	5	0	12	4%
8 視聴覚資料	5	1	3	0	9	3%
9 その他	4	1	5	0	10	4%
合 計	162	25	82	2	271	100%

2. 図書館がオンラインで提供しているサービス等について伺います。

C オンラインで提供しているサービスについて

問6 図書館がオンラインで提供しているサービスについて、どの程度利用しますか(授業期間)。

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 ほぼ毎日	8	1	1	0	10	7%
2 週に数回程度	10	1	2	0	13	9%
3 月に数回程度	20	0	3	0	23	16%
4 年に数回程度	19	0	9	0	28	19%
5 ほとんど利用しない	17	10	45	1	73	50%
合 計	74	12	60	1	147	100%

D 研究支援サービスについて

問7 図書館が契約している電子ジャーナルのうち、利用しているものはどれですか。【複数回答可】

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 ScienceDirect	56	1	0	0	57	25%
2 SpringerLink	52	1	1	0	54	24%
3 Wiley Online Library	34	2	0	0	36	16%
4 利用していない	9	10	59	1	79	35%
合計	151	14	60	1	226	100%

問8 図書館が契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか。

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 JDreamIII	17	1	0	0	18	10%
2 Scopus	40	1	0	0	41	23%
3 化学書資料館	4	0	0	0	4	2%
4 理科年表プレミアム	8	0	0	0	8	5%
5 北海道新聞データベース	7	0	12	0	19	11%
6 利用していない	25	11	48	1	85	49%
合計	101	13	60	1	175	100%

問9 本学機関リポジトリ「KIT-R」を、自著論文の公開・発信手段として利用していますか。

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 利用している	30	0	0	0	30	20%
2 利用していないが、「KIT-R」は知っている	37	9	46	1	93	63%
3 「KIT-R」を知らなかった	7	3	14	0	24	16%
合計	74	12	60	1	147	100%

問10 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 利用している	7	0	2	0	9	6%
2 利用していないが、提供していることは知っている	46	6	40	1	93	63%
3 提供していることを知らなかった	21	6	18	0	45	31%
合計	74	12	60	1	147	100%

3. 図書館のサービス等について伺います。

E 図書館の広報について

問11 次の図書館広報について知っているものを選んでください。【複数回答可】

	教員	技術職員	事務職員	その他	計	率
1 図書館ホームページ	66	8	50	1	125	27%
2 図書館フェイスブック	15	4	32	0	51	11%
3 図書館ツイッター	9	4	28	1	42	9%
4 ブラックボード	4	2	23	0	29	6%
5 企画展示	31	3	43	1	78	17%
6 KITライブラリー通信	33	6	36	1	76	17%
7 新入生へのブックガイド	19	1	28	0	48	10%
8 特になし	5	2	4	0	11	2%
合計	182	30	244	4	460	100%

図書館利用に関するアンケート調査設問
(学生編)

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査票 (学生用)

以下の設問について、当てはまる番号に○を付けてください。

A 回答者の所属について

問1 学年を選択してください。

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|---------|
| 1. 学部1年 | 2. 学部2年 | 3. 学部3年 | 4. 学部4年 |
| 5. 博士前期課程1年 | 6. 博士前期課程2年 | 7. 博士後期課程1年 | |
| 8. 博士後期課程2年 | 9. 博士後期課程3年 | 10. その他(研究生等) | |

問2 所属学科・専攻を選択してください。

<学部生・研究生等>

- | | | |
|------------|----------------|-----------|
| 1. 地球環境工学科 | 2. 地域未来デザイン工学科 | 3. その他の学科 |
|------------|----------------|-----------|

<大学院生・研究生等>

- | | | | |
|---------------|----------------------|-------------|----------------|
| 3. 機械電気工学 | 4. 社会環境工学 | 5. 情報通信工学 | 6. 応用化学 |
| 7. 機械工学専攻 | 8. 社会環境工学専攻 | 9. 電気電子工学専攻 | 10. 情報システム工学専攻 |
| 11. バイオ環境化学専攻 | 12. マテリアル工学専攻 | | |
| 13. 生産基盤工学専攻 | 14. 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻 | 15. 医療工学専攻 | |

1. 図書館施設でのサービス等について伺います。

B 図書館の利用について

問3 図書館(コミュニケーションホール含む)をどの程度利用しますか(授業期間)。

- | | | | |
|--------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に数回程度 | 3. 月に数回程度 | 4. 年に数回程度 |
| 5. ほとんど利用しない | | | |

問4 どのような理由で図書館を利用しますか。【複数回答可】

- | | | | |
|----------------|---------------|-------------|----------|
| 1. 学習・自習 | 2. 資料の閲覧・館内利用 | 3. 資料の貸出・返却 | 4. 資料の複写 |
| 5. PC・プリンターの利用 | | | |
| 6. その他() | | | |

C 学習スペースとしての図書館について

問5 自学自習のためにどのような場所を活用していますか。【複数回答可】

- | | | | |
|---------------------|-------------------|-------|--------|
| 1. 図書館-閲覧室1(1階) | 2. 図書館-閲覧室2・3(2階) | | |
| 3. 図書館-コミュニケーションホール | 4. 自宅 | 5. 教室 | 6. 研究室 |
| 7. 学生食堂 | 8. その他() | | |

問6 図書館で活動しているラーニングアドバイザー(学習支援員)に、学習のサポートを依頼したことはありますか。

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 依頼したことがある | 2. 依頼したことはないが、活動していることは知っている |
| 3. 活動していることを知らなかった | |

問7 コミュニケーションホール(図書館に入ってすぐの会話および飲食OKのスペース)の設備・サービスを利用していますか。【複数回答可】

1. 小型ホワイトボード
2. パソコン等の画面を投影できるモニター
3. 学習の相談等ができるラーニングアドバイザー(学習支援員)のサービス
4. 1~3の設備・サービスは利用していない

2. 図書館がオンラインで提供しているサービス等について伺います。

D オンラインで提供しているサービスについて

問8 図書館がオンラインで提供しているサービスについて、どの程度利用しますか(授業期間)。

1. ほぼ毎日
2. 週に数回程度
3. 月に数回程度
4. 年に数回程度
5. ほとんど利用しない

E 学習支援サービスについて

問9 図書館で契約している電子ジャーナルのうち、利用しているものはどれですか。

【複数回答可】

1. ScienceDirect
2. SpringerLink
3. Wiley Online Library
4. 利用していない

問10 図書館で契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか。

【複数回答可】

1. JDreamⅢ
2. Scopus
3. 化学書資料館
4. 理科年表プレミアム
5. 北海道新聞データベース
6. 利用していない

問11 図書館への本のリクエスト制度を利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していないが、制度は知っている
3. 制度を知らなかった

問12 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していないが、提供していることは知っている
3. 提供していることを知らなかった

3. 図書館のサービス等について伺います。

F 図書館の広報等について

問13 次の図書館広報について知っているものはどれですか。【複数回答可】

1. 図書館ホームページ
2. 図書館フェイスブック
3. 図書館ツイッター
4. 企画展示
5. ブラックボード
6. KITライブラリー通信
7. 新入生へのブックガイド
8. 特になし

G 図書館に対する満足度

問 14 図書館の学習環境に関する満足度・重要度についてお聞かせください。

	①図書館に対する満足度			②図書館における重要度		
	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
1. 開館日・開館時間	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
2. 案内 (HP・SNS 等) や掲示等の広報の実施	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
3. 空間の快適性	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
4. 座席の数	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
5. 個人学習設備の充実度	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
6. パソコン設備	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
7. 図書館資料 (紙媒体の図書・雑誌、DVD 等の視聴覚資料) の質と量	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
8. 電子ブックの質と量	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
9. 電子ジャーナルの質と量	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
10. データベースの質と量	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
11. 貸出冊数・期間	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
12. ガイダンス・講習会の実施	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
13. 質問や相談に対する対応	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
14. 職員の資質、態度	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
15. ラーニングアドバイザーの支援体制	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
16. OPAC (蔵書検索システム) の使いやすさ	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
17. リクエスト・ILL 等の図書館サービスの使いやすさ	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない
18. 機関リポジトリ KIT-R の使いやすさ	満足	普通	不満	重要	普通	重要でない

問 15 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか。【複数回答可】

1. 授業関連図書 2. 専門書 3. 教養・文芸図書 4. 就職・資格試験 5. 辞書等
 6. 専門雑誌 7. 教養・文芸雑誌 8. 新聞 9. 視聴覚資料
 10. その他 () 11. 特になし

問 16 図書館に必要なサービスや強化してほしい事などがありましたら、お聞かせください。

H 図書館に対する意見・要望等

問 17 図書館に対するご意見・ご要望などがありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

図書館利用に関するアンケート調査設問
(教職員編)

問8 図書館が契約しているデータベースのうち、利用しているものはどれですか。

【複数回答可】

1. JDreamⅢ
2. Scopus
3. 化学書資料館
4. 理科年表プレミアム
5. 北海道新聞データベース
6. 利用していない

問9 本学機関リポジトリ「KIT-R」を、自著論文の公開・発信手段として利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していないが、「KIT-R」は知っている
3. 「KIT-R」を知らなかった

問10 図書館が提供している電子ブックを利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していないが、提供していることは知っている
3. 提供していることを知らなかった

3. 図書館のサービス等について伺います。

E 図書館の広報について

問11 次の図書館広報について知っているものを選んでください。【複数回答可】

1. 図書館ホームページ
2. 図書館フェイスブック
3. 図書館ツイッター
4. 企画展示
5. ブラックボード
6. KITライブラリー通信
7. 新入生へのブックガイド
8. 特になし

F 図書館に対する意見・要望等

問12 図書館に対するご意見・ご要望などがありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

令和4年度北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査実施要領

1 調査目的

本アンケート調査は、学生が日頃図書館をどのように利用しているか、図書館に対する要望等を調査し、今後の図書館サービス向上の参考にすることを目的とする。

2 調査内容

図書館施設の利用について
図書館のオンラインサービス等の利用について
図書館の広報等について
図書館に対する満足度・重視度について
意見・要望等

3 調査対象

全学生（休学者を除く）
教職員
（一般利用者については、令和2年度から図書館の利用を中止しているため、対象外とする）

4 調査期間

令和4年10月中旬～11月中旬

5 調査実施方法

学生：CorusePower にアンケートフォームを作成し、キャンパススクエア、図書館 HP、ポスター、Facebook、Twitter 等でアンケート回答を依頼。
また、教員にアンケートの協力を依頼し、授業中にアンケートを実施（所要時間は3分程度）。

教職員：Web にアンケートフォームを作成し、メールで回答を依頼。